

平成28年度 一般・特別 平成27年度 一般・特別

問 ジでも紹介する。
学校営繕費の取り組み内容は。

答 優先順位により、今年度は小・中学校のテレビ、音響施設などの設備面の充実を行う。

今後、緊急に生じた修繕については、随時対応していく。

問 学校生活支援員の配置基準の内容は。

答 支援が必要な子どもについては、県総合教育センター特別支援教育室長や大学講師、医師などで構成する教育支援委員会で審議し、配置している。

問 給食センター調理など業務委託の内容は。

今後、保護者に対するの対応は。

答 食材の購入、メニューは、今までどおり町が責任を持って行い、調理・運搬・洗浄のみを委託する。

委託について、3月中に保護者に文書で説明を行い、ホームページ



子育て支援の充実 放課後児童クラブ拡充

問 公民館の耐震計画概要は。

答 平成28年度は、前年度に行った耐震診断で目標値を下回った西公民館と北公民館について、二次診断を、建替えなどが必要な場合は費用の見積もりを行う。

また、二次診断の結果を、町全体の公的施設整備計画に盛り込み、建替え、修繕などの対応を判断する。

問 災害時の医療用資器材の購入は。

答 包帯や絆創膏などの備蓄品は町が購入するが、原子力事故に備えたヨウ素剤などの医薬品については、医師または薬剤師がいないと購入、備蓄できないため、県へ要請し対応する。

問 放課後児童健全育成事業の状況は。

答 児童クラブの施設整備は、平成28年度は敷地が確保できた北伊予校区で実施する。松前校区は、宗意原保育所跡地を考えている。

岡田校区は、現在プレハブで実施しているが、候補地が見つかり次第、早急に整備を進めたい。

いずれにしても、小学校6年生までの受入れ開始となる平成31年度までに態勢を整える。

問 松前・宗意原統合保育所の建設場所を決めた理由は。

答 予定地は、津波の浸水地域でなく、また、交通の便を考慮し選択した。

問 中学生以下の医療費無料化に向けての取り

組み状況は。

答 平成28年中に対象者の保険の種類の調査や、保護者への通知、受給者証の発行等を行い、平成29年からの実施に備える。



松前・宗意原統合保育所建設予定地

水道事業会計

問 一般会計からの繰り出しと水道本管の未整備箇所の考え方は。

答 水道管を延ばしたい考えはあるが、末端における水質や水圧の管理、水道管の維持管理、また、現在、町内約98%の地区において水道が整備されていることを考えると、現状維持となる。

公共下水道事業特別会計

問 公共下水道整備に対して毎年、一般会計から多額の繰り出しを行っている理由は。

答 公共下水道を整備した地区は、整備費の一部を受益者に負担してもらい、水質の保全に努めている。

